

TOPICS!
岡大

つながる楽しい法学部へ ～分離改組30周年～



佐野法学部長に聞く

4月創刊の「法学部だより」▶



1980（昭和55）年に法文学部が分離改組し、法学部が設置されて今年で30年。佐野寛学部長に法学部の「今」を聞きました。

今年、力を入れている取り組みを教えてください。

「4月にメルマガジン（メルマガ）『法学部だより』を創刊し、月2回程度、学内外に配信しています。内容は、教員や留学生、卒業生の寄稿と行事案内など。言い出した者の責任として、『半田山つれづれ』法学部長の独り言』も不定期で執筆しています。ホームページもリニューアルし、研究成果や出版、学会発表情報を掲載。更新も頻繁に行っています」

狙いは何ですか。

「法学部というと、法律を研究・勉強する難しくて堅いイメージがあ

りますが、実際は、身近な課題解決につながるいろいろな研究が行われており、教員の個性もいろいろ。こうした実態を広く伝えたいと思ったのがきっかけです。メルマガの寄稿からは、研究内容だけでなく人柄がにじみ、公務員や一般企業、ベンチャー、マスコミなど多様な分野で活躍する卒業生の情報は、在生がキャリアを考える参考になります。留学生や在外研究者たちの声で国際化の状況も紹介。ホームページとともに、法学部の現状をリアルタイムで伝えるツールとして活用しています」

学部長に就任した2006年からイベントも活発に開いていますね。

「卒業生だけでなく、在生も加えたホームカミングデーを始めました。今年も30周年記念イベントとして開催したところです。新入生と教員の懇親会も始め、昨年は20年ぶりに開かれた謝恩会にも協力。在生や教員、卒業生の交流が活発な『つながる楽しい法学部』を目指しています」



▲新入生と教員が懇談した新入生歓迎会

取り組みの反響はいかがですか。

「メルマガは、法学部の学生、教職員全員のほか、どなたでも登録すれば読んでいただけます。部外の登録者は現在140人超。卒業生や大先輩が多いとは思いますが、ここ数年、訪問PRを強化している県内や隣県の高校の先生がたに興味を



▲2009年10月に開催した第2回ホームカミングデー

持っていただけでしたら嬉しいですね。各種イベントも参加者から好評で、継続開催の要望をいただいています。こうした取り組みを定着させることで、法学部としての一体感を強め、在生、卒業生とも、ここで学んで良かった、と思える環境づくりを進めていきます」